

第21号

平成23年12月15日発行

岐阜工業高等専門学校 教育後援会通信

編集：教育後援会事務局

全体のテーマ

東日本大震災をうけて。

2011年10月22・23日

第47回高専祭

あか

地区懇談会に参加して



教育後援会 副会長

岩田 栄一

地区懇談会への参加は昨年に続いて二度目です。今年度は、我子は三年生ですが、後援会副会長として二年生の保護者の皆さんとの懇談会の方に参加させて頂きました。その中で、新入生の保護者の方々からは、一般の高校とは違っている高専生活についての相談が多く出されました。二年生の保護者の方々は、自分の目標を持って生き生きと通学する我子の姿をみて、喜ばしく感じておられるようでした。

新入生の保護者の皆さんにおかれては、わずか二時間程度の懇談会でしたが、学校側から参加されました加藤先生・久保田先生・久世先生・鶴田先生、又、二年生や同級生の保護者の方の意見やアドバイスを聞かれた事で不安に思っておられた事や疑問点が少しは解消されたのではないかと思います。懇談会の終盤では意見交換も活発になり、笑顔も多くみられ、とても有意義な懇談会でした。

最後に、10月29日に豊田・岐阜・鈴鹿高専教育合同交流会に参加させて頂きました。（残念ながら、鈴鹿高専は日程が合わず欠席でした）。その中で、岐阜高専教育後援会が行っている保護者見学や地区懇談会での保護者と学校の繋がりについて報告したところ、豊田高専では、我校のような懇親の場はないそうで、参考にしたいとのことでした。地区懇談会や保護者見学は、学校及び教育後援会関係者の方々には御苦勞をおかけしますが、学校と保護者との繋がりを強くする素晴らしい行事であると思っております。今後も多くの皆様に参加して頂けたらと思います。

岐阜高専ロボット 5年連続で全国ロボコン出場

副校長(学生主事) 吉村 優治

11/20東京の両国国技館で開催の高専ロボコン2011全国大会に5年連続で出場をはたした。本校のロボット「X-Machina クロスマキナ」は、練習でのタッチダウン最速タイムでは本大会優勝校と同タイムの8秒を記録していたが、スピードが要求される競技で選手も緊張し、練習どおりの力が発揮できず、惜しくも2回戦で敗退した。選手には良い経験になったと思いますので、しばらくゆっくり休んだ後、来年に向けて6年連続出場と優勝を目指して始動して欲しい。



第46回全国高等専門学校体育大会成績結果

●競技名	●競技種目	●成績	●氏名
陸上競技	学校対抗	7位	
	男子800m	4位	小森 大輝
	〃	6位	吉村 涼
	男子1500m	4位	小森 大輝
	男子走幅跳		植田 宏貴
	男子やり投	5位	鵜木 武人
	〃	6位	林 裕一郎
	女子800m	4位	田中 麻里
	女子砲丸投		山田 滯
バドミントン	男子個人シングルス		岩田 翔平
	男子個人ダブルス		岩田 翔平・宮川 元暢
ソフトテニス	男子団体		
	男子個人	2位	妹尾 泰秀・白木 健司
	〃		垣見 公亮・栗山 進太郎
柔道	男子団体戦	2位	
	男子個人60Kg級		井尾 和樹
	男子個人73Kg級		川路 恭広
	男子個人90Kg級		水谷 秀治
	女子個人48kg級	3位	渋谷 知加
	女子個人52kg級	2位	日比野 真子
水泳	男子200m個人メドレー	5位	奥村 将康



海外語学研修報告

環境都市工学科1年 矢島 幹大

私は夏休みを利用してカナダトロントに4週間のホームステイをしました。

トロントは新しい建物と歴史的な建物、沢山の自然が調和していて とても美しく、国際色豊かで皆親しみやすく、すぐ仲良くなれました。トロントのたいいていの場所は公共機関で行く事が出来ます。また乗り物の中に自転車を持ち込め環境の為にとても良い事だと思いました。この様なところからもカナダの人たちは環境問題にとっても意識が高いと思いました。

留学の間、平日は語学研修、土日はアクティビティでナイアガラ滝や博物館などへ行きました。学校は少人数制の授業で先生方も家庭的に接して下さい、ゲームやイラストなどを使って楽しく授業が出来ました。

留学を終えて カナダの文化の違いや人々とのふれあいを通じて、もっと国際感覚を養う事が重要である事や、改めて日本の良さ、そして今後の課題を考える事ができ、自分の中にも留学以前の考えと大きく変わった事や得たものが沢山あり、とても充実した4週間を過ごす事が出来ました。今回の私の留学についてご支援下さった皆様 有難うございました。



トロントアイランドからみたトロントの街



ホストファミリーの皆さんと一緒に

海外インターシップ報告

建設工学専攻2年 村瀬 恒太郎

私は海外インターンシップとしてフィリピンのMizuken Global Solutions Inc (MGS)にて研修をさせていただきました。

渡航前は、海外経験が全くなかったということもあり、現地で生活に関して様々な不安を抱えていました。研修は、主にCADを用いた設計業務でしたが、指示は英語で行われたため研修当初は議論についていけない場面が多々ありました。しかし、拙い英語でもボディーランゲージとともに懸命に伝えることで何とかコミュニケーションを取ることができ、研修を重ねるごとに会話を円滑に進める能力が身についていきました。また研修後や休日には、現地スタッフの方々と一緒に食事をしたり、様々な観光地へ訪れることができたため、非常に有意義な研修生活を送ることができました。

最後に、1カ月に渡り研修をサポートしていただいたMGS様、および研修の実現に際して支援して下さった関係者の皆様には大変感謝しております。この場を借りてお礼申し上げます。ありがとうございました。



セブ島



現地スタッフの方々と実習生

電子システム工学専攻1年 藤木 翼

海外インターンシップとして、耐火物の製造を主に行っているTYK Limitedにて研修をさせていただきました。

TYK Limitedは、イギリス北部に位置するダーラムという町にあります。

TYK Limitedでは40名の従業員の方々が耐火物の製造を行っています。その中で日本人スタッフの方が4名のみで、残りの方々は殆どが現地の方でした。当然、作業中の指示や会話は英語で、内容が理解できないことも度々ありました。しかし、私が理解できずに困っていると、簡単な英語に直し、さらに何度も繰り返してはなしてくれるなど工場の方々は親切でした。そのおかげもあり、無事に実習を行うことが出来ました。また、休憩時間に一緒にサッカーをしたり、ジョークを言い笑いあった事は、私の一番の思い出となりました。

最後に、学生でありながら一ヶ月近くも海外で生活することができるという、貴重な機会を設けて下さったTYK様、色々な面で支援して下さいました関係者の皆様には本当に感謝しています。この場を借りてお礼申し上げます。ありがとうございました。



湖水地方にて



日本人スタッフ一同

国際交流プログラム報告

建設工学専攻1年 馬島 孝治

9月に、豊橋技術科学大学の国際交流プログラムに参加させていただきました。場所はインドネシア・バンドン市にあるバンドン工科大学でした。このプログラムでは、「災害リスクマネジメント」というテーマの下に研修を行いました。

初めはうまくコミュニケーションが取れず戸惑いましたが、インドネシアの学生がわかりやすい英語で話してくれて、スムーズに研修を行うことができました。研修では、講義を受け、グループに分かれて野外研修、ディスカッションを行い、最後にプレゼンテーションを行いました。また、ホームステイもさせて頂き、インドネシアの家庭を味わうことで、インドネシアの文化にすごく近くで触れることができました。

この研修で、いろんなものを見て、聞いて、考えて、話して、自分にとってすごくプラスになったと思います。また、自分の英語力も少なからず上がったと思います。最後に、このような貴重な体験ができる機会を与えて下さった関係者の方々に感謝いたします。ありがとうございました。



ホームステイにて



グループメンバーと

行事予定

◆教育後援会行事予定

平成24年4月15日(日)	教育後援会役員会 10時30分～13時(平成23年度役員)
5月13日(日)	教育後援会総会 13時30分～15時

◆主な学校行事予定

1月4日(水)～9日(月)	第46回全国高専体育大会(ラグビーフットボール:神戸市立)
6日(金)	冬季休業終
9日(月)	開寮13:00
10日(火)	開講、金曜日の時間割(4年)、補講・補習(1～3年、5年)
11日(水)	月曜日の時間割(5年)、補講・補習(1～4年)
12日(木)	国立高等専門学校学習到達度試験(3年:数学、物理、午後平常授業)
14日(土)	寮生スキー研修
20日(金)	寮生成人祝賀会
22日(日)	第45回吹奏楽部定期演奏会(羽島市文化センター)
28日(土)～29日(日)	全国高専英語プレゼンテーションコンテスト(東京)(主管:岐阜)
2月7日(火)～13日(月)	後期期末試験(5年)
14日(火)	補講・補習(1～3年)、平常授業(4・5年)
14日(火)～17日(金)	後期期末試験(専攻科)
15日(水)	補講・補習(1・2年)、平常授業(3～5年)
16日(木)	補講・補習(1～3年)、平常授業(4・5年)
17日(金)	5年平常授業、入試会場準備(1・2年大掃除)
17日(金)～27日(月)	後期期末試験(1～4年)
20日(月)	休講
21日(火)～23日(木)	フォローアップ授業・補講・補習期間(専攻科)
27日(月)～ 2日(金)	特別研究補講(専攻科)
28日(火)～ 2日(金)	フォローアップ授業・補講・補習期間(1～4年)
3月2日(金)～19日(月)	休講(専攻科)
3日(土)	寮生部屋替 閉寮17:00
3日(土)～19日(月)	休講(本科)
4日(日)	閉寮14:00
4日(日)～ 6日(火)	寮生会役員合宿研修(乗鞍)
16日(金)	第45回卒業式、第16回修了式
20日(火)	学年末休業始
31日(土)	学年末休業終、後期終、学年終

編集後記



アオノリュウゼツランの花が咲く(平成23年8月)

図書館センター南の庭先に、約50年に一度しか開花が見られない珍しい花が咲きました。メキシコ原産の草で、5mにも及ぶ巨大な茎を伸ばして一生に一度の花を咲かせたあと、親株は枯死してしまいます。この木のカブ部分の葉は、とても固くてアロエの葉のようです。

事務局長 遠山 基

発行:岐阜工業高等専門学校・教育後援会事務局

〒501-0495 岐阜県本巣市上真桑2236-2 TEL.058-323-8752

FAX.058-322-6571

E-mail gnctk@iaa.itkeeper.ne.jp